

## 2023年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月1日

上場会社名	マルサンアイ株式会社	上場取引所	名
コード番号	2551	URL	<a href="https://www.marusanai.co.jp/">https://www.marusanai.co.jp/</a>
代表者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)堺 信好	
問合せ先責任者	(役職名)取締役管理統括部長	(氏名)磯村 智	(TEL) (0564) 27-3700
四半期報告書提出予定日	2023年5月1日	配当支払開始予定日	—
四半期決算補足説明資料作成の有無	: 無		
四半期決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年9月期第2四半期の連結業績(2022年9月20日~2023年3月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第2四半期	14,798	△3.2	△127	—	△97	—	△280	—
2022年9月期第2四半期	15,285	—	182	—	189	—	105	—

(注) 包括利益 2023年9月期第2四半期 △314百万円 ( —%) 2022年9月期第2四半期 111百万円 ( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第2四半期	△122.85	—
2022年9月期第2四半期	46.28	—

(注) 前連結会計年度の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しており、2022年9月期第2四半期連結累計期間に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっているため、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年9月期第2四半期	26,409	6,251	23.7
2022年9月期	27,197	6,634	24.4

(参考) 自己資本 2023年9月期第2四半期 6,250百万円 2022年9月期 6,634百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2023年9月期	—	0.00	—	—	—
2023年9月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年9月期の連結業績予想(2022年9月21日~2023年9月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,265	△1.4	82	△65.0	48	△81.2	△300	—	△130.96

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年9月期2Q	2,296,176株	2022年9月期	2,296,176株
② 期末自己株式数	2023年9月期2Q	14,744株	2022年9月期	14,688株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年9月期2Q	2,281,467株	2022年9月期2Q	2,281,488株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(セグメント情報等)	12
(収益認識関係)	13
(重要な後発事象)	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2022年9月21日~2023年3月20日)におけるわが国経済は、ウィズコロナの下で個人消費や設備投資の持ち直しにより、景気回復の傾向がみられました。一方で、世界的な金融引き締めを背景とした海外景気の下振れや、物価の上昇、供給面での制約等の影響により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

みそ業界におきましては、無添加みそや減塩みそ等、付加価値商品の構成比の増加がみられるものの、市場全体では厳しい状況が続いております。

豆乳業界におきましては、コロナ禍が続く中で消費者の健康志向が高まっていることから、無調整豆乳を中心に市場は底堅く推移しております。

このような環境の中で、当社グループは「健康で明るい生活へのお手伝い」を企業理念に定め、安全で安心できる製品の供給、企業活動を通じた社会貢献及びコスト削減に努め、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は、利益重視の販売戦略へ転換したことにより147億98百万円(前年同期比3.2%減)となりました。また、主原料である大豆をはじめとする原材料費の高騰、電力費、水道光熱費等の増加により、営業損失1億27百万円(前年同四半期は1億82百万円の利益)、経常損失97百万円(前年同四半期は1億89百万円の利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失2億80百万円(前年同四半期は1億5百万円の利益)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

#### ① みそ事業

生みそ等の売上が減少したため、売上高は、22億58百万円(前年同期比8.0%減)となりました。

##### a. 生みそ

利益重視の販売戦略へ転換するため、品目数の削減を行った結果、出荷数量は前年同期比8.7%減となりました。売上高は、17億90百万円(前年同期比6.8%減)となりました。

##### b. 調理みそ

売上高は、ほぼ前年並みの1億75百万円(前年同期比2.5%減)となりました。

##### c. 即席みそ

利益重視の販売戦略へ転換するため、品目数の削減を行った結果、売上高は、1億97百万円(前年同期比19.3%減)となりました。

##### d. 液状みそ

利益重視の販売戦略を展開したため、売上高は、94百万円(前年同期比12.5%減)となりました。

② 豆乳飲料事業

豆乳及び飲料の売上が減少したため、売上高は、113億54百万円（前年同期比1.5%減）となりました。

a. 豆乳

価格改定の影響により出荷数量は前年同期比8.8%減となりました。主力製品である「調製豆乳カロリー45%オフ1000ml」等は順調に推移いたしました。売上高は、100億42百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

b. 飲料

昨年はメディア露出の影響で出荷が急増した、アーモンド飲料の売上が減少したため、売上高は、13億11百万円（前年同期比0.8%減）となりました。

③ その他食品事業

チルド製品が順調に推移したものの、利益重視の販売戦略への転換に伴い、鍋スープの売上が減少したため、売上高は、11億77百万円（前年同期比8.8%減）となりました。

④ 技術指導料その他

技術指導料として、売上高7百万円（前年同期比13.6%減）を計上いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、112億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億6百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、受取手形及び売掛金の減少7億65百万円等によるものであります。

固定資産は、151億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億81百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、機械装置及び運搬具の減少2億87百万円等によるものであります。

この結果、資産合計は、264億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億88百万円減少いたしました。

② 負債

流動負債は、122億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ44百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、支払手形及び買掛金の減少6億30百万円、未払金の減少3億15百万円に対し、短期借入金の増加6億円、その他に含まれる有償支給取引に係る負債の増加5億11百万円等によるものであります。

固定負債は、79億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億48百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、長期借入金の減少4億57百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は、201億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億4百万円減少いたしました。

③ 純資産

純資産合計は、62億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億83百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、利益剰余金の減少3億48百万円等によるものであります。

<キャッシュ・フローの状況>

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ5億69百万円減少し、17億45百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、2億6百万円の支出（前年同期は12億円の収入）となりました。これは、棚卸資産の増加額7億1百万円等の支出によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、4億15百万円の支出（前年同期は6億2百万円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出4億11百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、56百万円の収入（前年同期は4億49百万円の支出）となりました。これは、長期借入金の返済による支出6億65百万円等に対し、短期借入金の純増加額6億円、長期借入れによる収入2億円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年9月期の連結業績予想につきましては、2022年11月1日に公表いたしました予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日発表の「第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年3月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,499,986	1,879,689
受取手形及び売掛金	4,598,004	3,832,289
商品及び製品	1,018,250	1,041,795
仕掛品	525,778	619,122
原材料及び貯蔵品	1,284,202	1,867,739
その他	1,726,959	2,005,784
貸倒引当金	△2,711	△2,733
流動資産合計	11,650,471	11,243,686
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,615,028	5,467,727
機械装置及び運搬具（純額）	3,830,053	3,542,581
土地	4,295,919	4,287,554
その他（純額）	181,082	152,453
有形固定資産合計	13,922,083	13,450,316
無形固定資産	227,058	174,849
投資その他の資産		
投資有価証券	142,669	144,108
その他	1,266,292	1,407,804
貸倒引当金	△10,876	△11,080
投資その他の資産合計	1,398,085	1,540,832
固定資産合計	15,547,227	15,165,999
資産合計	27,197,698	26,409,686

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年3月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,949,048	3,318,426
短期借入金	1,482,000	2,082,000
1年内返済予定の長期借入金	1,284,267	1,275,750
未払法人税等	51,504	28,773
賞与引当金	392,933	326,779
未払金	3,944,534	3,629,523
その他	1,059,576	1,546,877
流動負債合計	12,163,865	12,208,130
固定負債		
長期借入金	6,074,591	5,617,481
退職給付に係る負債	1,284,622	1,316,667
資産除去債務	493,387	496,106
その他	546,904	520,294
固定負債合計	8,399,504	7,950,549
負債合計	20,563,369	20,158,680
純資産の部		
株主資本		
資本金	865,444	865,444
資本剰余金	637,851	637,851
利益剰余金	5,063,100	4,714,366
自己株式	△41,281	△41,489
株主資本合計	6,525,113	6,176,172
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,506	12,344
為替換算調整勘定	96,996	63,636
退職給付に係る調整累計額	556	△1,313
その他の包括利益累計額合計	109,059	74,667
非支配株主持分	155	165
純資産合計	6,634,328	6,251,005
負債純資産合計	27,197,698	26,409,686



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年9月21日 至 2022年3月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月21日 至 2023年3月20日)
売上高	15,285,644	14,798,317
売上原価	11,224,623	11,277,514
売上総利益	4,061,020	3,520,803
販売費及び一般管理費	3,878,384	3,647,965
営業利益又は営業損失(△)	182,636	△127,161
営業外収益		
受取利息	5,362	5,704
受取配当金	1,153	28,562
不動産賃貸収入	7,908	7,908
為替差益	10,337	-
その他	12,892	24,774
営業外収益合計	37,653	66,949
営業外費用		
支払利息	14,073	18,944
シンジケートローン手数料	6,986	6,676
持分法による投資損失	2,546	2,126
債権売却損	6,578	6,254
その他	817	3,255
営業外費用合計	31,002	37,257
経常利益又は経常損失(△)	189,287	△97,470
特別損失		
土地開発中止関連費用	-	264,760
固定資産除却損	15,326	8,084
製品自主回収関連費用	-	17,540
投資有価証券売却損	162	-
特別損失合計	15,488	290,385
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	173,798	△387,856
法人税等	68,181	△107,577
四半期純利益又は四半期純損失(△)	105,617	△280,278
非支配株主に帰属する四半期純利益	21	10
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	105,595	△280,288

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年9月21日 至 2022年3月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月21日 至 2023年3月20日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	105,617	△280,278
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,079	837
為替換算調整勘定	9,994	△28,388
退職給付に係る調整額	△3,203	△1,870
持分法適用会社に対する持分相当額	3,532	△4,971
その他の包括利益合計	6,244	△34,392
四半期包括利益	111,861	△314,670
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	111,840	△314,680
非支配株主に係る四半期包括利益	21	10

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年9月21日 至 2022年3月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月21日 至 2023年3月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	173,798	△387,856
減価償却費	682,529	650,474
土地開発中止関連費用	-	264,760
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△374	226
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,994	△66,153
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	20,631	29,371
受取利息及び受取配当金	△6,515	△34,266
持分法による投資損益(△は益)	2,546	2,126
支払利息	14,073	18,944
シンジケートローン手数料	6,986	6,676
為替差損益(△は益)	△389	△255
固定資産除却損	740	52
売上債権の増減額(△は増加)	519,489	764,626
棚卸資産の増減額(△は増加)	△770,159	△701,632
仕入債務の増減額(△は減少)	△427,343	△628,260
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,080	-
未収入金の増減額(△は増加)	136,962	△382,376
未払金の増減額(△は減少)	△206,887	△281,993
未収消費税等の増減額(△は増加)	330,195	139,586
その他	702,247	449,901
小計	1,184,446	△156,048
利息及び配当金の受取額	2,251	39,650
利息の支払額	△14,589	△18,466
法人税等の支払額	△27,297	△34,486
法人税等の還付額	55,886	0
土地開発中止関連費用による支出	-	△37,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,200,697	△206,350
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△606,631	△411,353
投資有価証券の取得による支出	△1,602	△214
投資有価証券の売却による収入	15,892	-
その他	△9,778	△3,685
投資活動によるキャッシュ・フロー	△602,120	△415,254
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	500	-
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△1,000	-
短期借入金の純増減額(△は減少)	△200,000	600,000
長期借入れによる収入	500,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△671,334	△665,627
シンジケートローン手数料支出	△7,315	△7,637
配当金の支払額	△68,444	△68,444
その他	△1,824	△1,609
財務活動によるキャッシュ・フロー	△449,419	56,681
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,389	△4,910
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	144,767	△569,833
現金及び現金同等物の期首残高	1,929,010	2,315,088
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,073,777	1,745,254

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2021年9月21日 至 2022年3月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年12月16日 定時株主総会	普通株式	68,444	30.00	2021年9月20日	2021年12月17日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2022年9月21日 至 2023年3月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2022年12月15日 定時株主総会	普通株式	68,444	30.00	2022年9月20日	2022年12月16日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に  
当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年9月21日 至 2022年3月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	みそ事業	豆乳飲料事業	その他食品 事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる 収益	2,455,366	11,531,129	1,290,480	15,276,976	8,668	15,285,644
外部顧客への売上高	2,455,366	11,531,129	1,290,480	15,276,976	8,668	15,285,644
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,455,366	11,531,129	1,290,480	15,276,976	8,668	15,285,644
セグメント利益又は損失(△)	124,450	2,343,407	△3,955	2,463,902	8,668	2,472,571

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術指導料を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,463,902
「その他」の区分の利益	8,668
全社費用(注)	△2,289,934
四半期連結損益計算書の営業利益	182,636

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2022年9月21日 至 2023年3月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	みそ事業	豆乳飲料事業	その他食品事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	2,258,759	11,354,642	1,177,423	14,790,826	7,491	14,798,317
外部顧客への売上高	2,258,759	11,354,642	1,177,423	14,790,826	7,491	14,798,317
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,258,759	11,354,642	1,177,423	14,790,826	7,491	14,798,317
セグメント利益又は損失(△)	6,083	2,119,730	△6,208	2,119,605	7,491	2,127,097

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術指導料を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,119,605
「その他」の区分の利益	7,491
全社費用(注)	△2,254,258
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△127,161

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載の通りであります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

# 2023年9月期第2四半期決算発表（連結）【参考資料】

マルサンアイ株式会社

(コード番号 2551 名証メイン市場)

## 1. 業績の推移

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	2022年9月期 第2四半期(累計)		2023年9月期 第2四半期(累計)		2022年9月期		2023年9月期 (予想)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	15,285	—	14,798	△3.2	30,699	—	30,265	△1.4
営業利益	182	—	△127	—	236	—	82	△65.0
経常利益	189	—	△97	—	257	—	48	△81.2
四半期(当期)純利益	105	—	△280	—	142	—	△300	—

(注) 前連結会計年度の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しており、2022年9月期第2四半期連結累計期間および2022年9月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっているため、対前年同四半期増減率および対前期増減率は記載しておりません。

## 2. セグメント別売上高の推移

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	2022年9月期 第2四半期(累計)		2023年9月期 第2四半期(累計)		2022年9月期		2023年9月期 (予想)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
生みそ	1,922	△2.3	1,790	△6.8	3,582	△2.3	3,202	△10.6
調理みそ	180	△4.9	175	△2.5	352	△4.4	325	△7.7
即席みそ	244	0.0	197	△19.3	454	△2.0	352	△22.5
液状みそ	108	4.4	94	△12.5	214	6.7	177	△17.2
みそ事業計	2,455	△2.0	2,258	△8.0	4,604	△2.0	4,058	△11.9
豆乳	10,208	3.2	10,042	△1.6	21,027	2.6	21,373	1.6
飲料	1,322	△0.1	1,311	△0.8	2,780	7.0	2,720	△2.2
豆乳飲料事業計	11,531	2.8	11,354	△1.5	23,808	3.1	24,093	1.2
その他食品事業	1,290	1.5	1,177	△8.8	2,270	△0.4	2,102	△7.4
技術指導料その他	8	△8.0	7	△13.6	16	△9.3	10	△36.3
合計	15,285	1.9	14,798	△3.2	30,699	2.0	30,265	△1.4

## 3. 財政状態の推移

	2022年9月期	2023年9月期 第2四半期	2023年9月期(予想)
総資産	27,197	26,409	24,877
純資産	6,634	6,251	6,311
自己資本比率	24.4%	23.7%	25.4%
1株当たり純資産	2,907円83銭	2,739円88銭	2,748円43銭

## 4. キャッシュ・フローの推移

	2022年9月期	2023年9月期 第2四半期	2023年9月期(予想)
営業活動による キャッシュ・フロー	2,423	△206	1,074
投資活動による キャッシュ・フロー	△2,310	△415	645
財務活動による キャッシュ・フロー	265	56	△1,695
現金及び現金同等物 期末残高	2,315	1,745	2,340

## 5. 配当の状況

	2021年9月期	2022年9月期	2023年9月期(予想)
1株当たり配当額	30.0円	30.0円	30.0円
配当性向	38.6%	48.0%	—

## 6. 設備投資額及び減価償却費の推移

	2021年9月期	2022年9月期	2023年9月期(予想)
設備投資額	1,926	2,125	517
減価償却費	1,442	1,404	1,363

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。